



取扱説明書


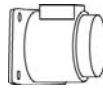



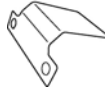
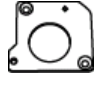
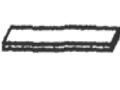

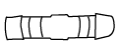






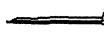

この度は BLITZ AIR CLEANER を御買い求め頂き誠にありがとうございます。
作業に入る前に必ずパーツリストと照らし合わせて部品がすべて揃っている事を確認して下さい。

■装着可能車種■ 注) 適合情報は変更される場合があります。詳しくは弊社 Web サイトをご覧ください。

□車 名：PRIUS/PRIUS PHV
□型 式：ZVW30/ZVW35
□エンジン：2ZR-FXE
□年 式：09/05-(PRIUS) 12/01-(PRIUS PHV)
□製品番号：26085/56085/59085

■重要事項■ <<本製品を装着される前に必ずお読みください>>

- 本製品はノーマル車種を基準に製作されています。社外品(純正品以外)のパーツ(パイピングK I T、ブローオフバルブ等)を装着されている場合や事故歴のある車種の場合は本K I Tの装着ができない場合があります。
- 本製品を上記車種以外に装着するなど改造した場合、当社は一切責任を負いません。
- 取り付け作業は平坦で安全な場所で、エンジンを完全に冷やし、パーキングブレーキ等をかけて車両を確実に停止させて行って下さい。一般道、交通の妨げになる場所での作業は行わないで下さい。
- 車両のバラツキにより、コンピューターセッティングが必要な場合もありますので、ご了承下さい。
- エアフロアダプター部のボルト、バンドの締付けトルクに注意して下さい。過度なトルクでの締付けは、破損の原因となります。

■アタッチメント部パーツリスト■															
アダプター		エアフロアダプター		ステー		エアガイド		スパーサー15mm		整流フィン		エアフロプレート		スポンジテープ	
	1		1		1		1		1		2		1		1
ホースφ16		φ16ニッブル		M6×20		M6×15		M6×35		M4ビス		M4スパーサー		皿ビス	
	1		1		1		3		1		2		2		2
タイラップ		アダプターテープ													
	1		1												
		20mm×500mm													

注) アダプターテープは SUS POWER LM キットのみ付属しています。

SUS POWER LM をご購入の方へ

■キット取り付け前に■

キットを取り付けする前にアダプターとコア本体を仮組みしてください。
アダプターとコア本体に隙間が多い場合は、アダプターテープをアダプター外周部に貼り付けてください。
アダプターテープ貼り付け後、再度コア本体を仮組みしコア本体が取り付けできる事を確認してください。

■メンテナンスについて■ <商品メンテナンスの重要項目です>

- 1) アダプターにコア本体を奥まで差し込んだ状態でバンドを締め付けてください。
- 2) フィルター部が汚れた場合はフィルター部とガスケットエレメントを交換(別売り)してください。
※弊社 SUS パワーウォッシャー、クリーナーメンテナンスキットは使用できません。
- 3) センターボルトは工具を使用せず手で締め付けてください。
※推奨トルク 0.49~0.69N・m
※過剰な締め付けトルクによる破損につきましては、弊社は一切の責任を負いません。

SUS POWER CORE TYPE をご購入の方へ

■メンテナンスについて■ <商品メンテナンスの重要項目です>

- 1) 定期的にコア本体を外し、中性洗剤で洗浄してください。
※性能維持のために 5000Km ごとの洗浄を推奨いたします。

1. ノーマルクリーナーの取り外し

- ①ボルト 4 ヲ所、ホースバンド、クリップ 2 ヲ所を外し、クリーナーBOX フタ部分及び、純正フィルターを取り外します。同時にエアフロカバーも取り外します。(図 1 参照)
 - ②ボルト 2 ヲ所を外し、クリーナーBOX 下側を取り外します。同時に、ブローパイプも取り外します。(図 2 参照)
 - ③サクシヨンホーススロツトル側のクランプを外し、取り外します。(図 3 参照)
- ※クリーナーBOX フタ部分よりエアフロセンサを取り外しておきます。

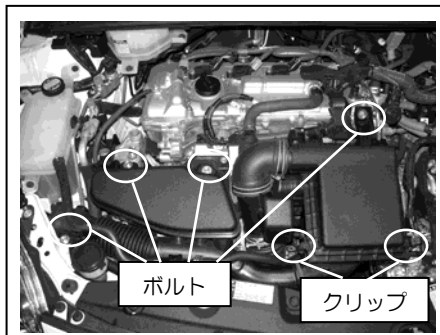


図 1

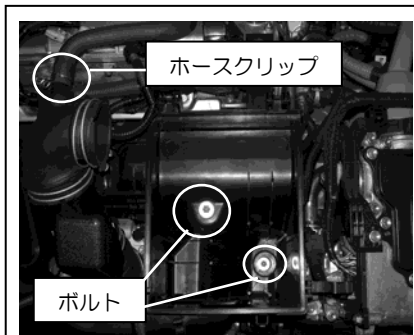


図 2

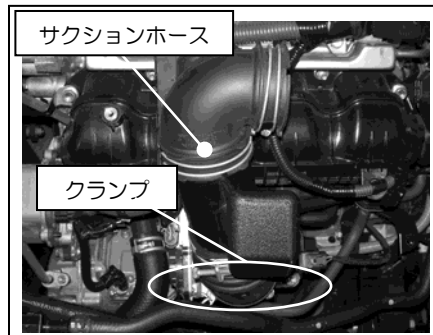


図 3

2. エアクリーナー取り付け

※各作業は仮組みとし、全体の位置を調整しながら最後に増し締めしてください。

- ①図 4 を参考にエアフロアダプター、エアフロプレート、エアフロセンサを組み立てます。
- ②エアフロアダプターフランジ部分へスポンジテープを貼り付けます。(図 5 参照)
- ③組み立てたエアフロアダプター-ASSY へアダプター、整流プレート、ヒートプレート、ステーを取り付けます。(図 6、7、8 参照) ※ステー取り付け部は M6×35 を使用し、間ヘスペーサー15mm を挟みます。それ以外の固定には M6×15 を使用します。※整流プレートはエアフロアダプターとアダプターの間ヘ挟み込み、ボルトで固定します。

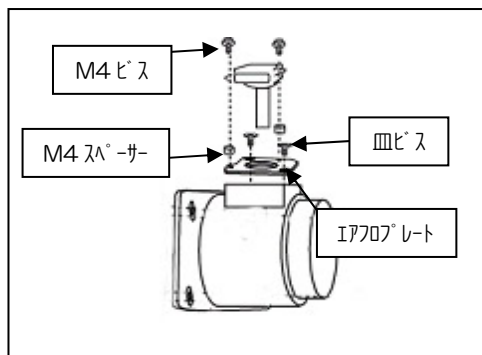


図 4

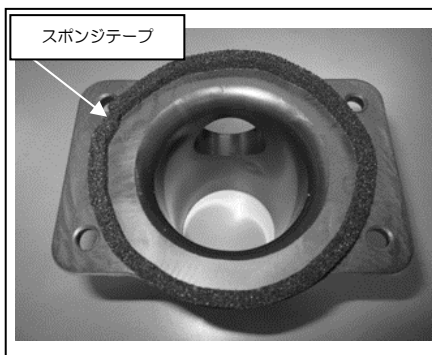


図 5

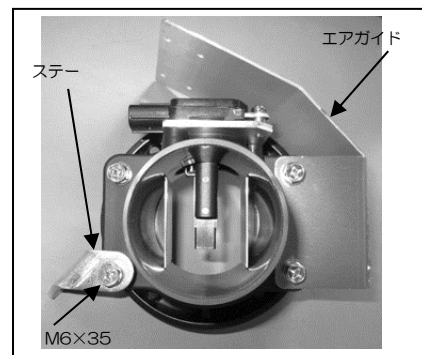


図 6

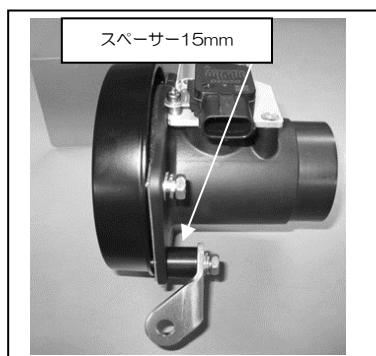


図 7

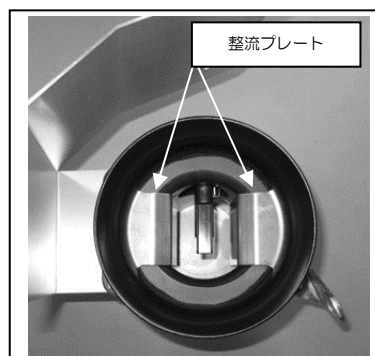


図 8



図 9

- ④取り外したサクシヨンホースより、図のエルボ部分を取り外します。(図 9 参照)
- ※バンドも使用しますので、合わせて取り外します。

- ⑤取り外したエルボ部分をアダプターASSYへ接続します。(図 10 参照)
 ⑥アダプターASSYを車両へ取り付けます。(図 11 参照)
 ※ステーの固定には付属の M6×20 を使用します。
 ⑦一度コア本体を取り付け、各部に干渉が無いか確認し各部のボルト、バンドを本締めしてください。
 ⑧ホースφ16、φ16 ニップルを使用してブローパイホースを延長接続します。(図 12 参照)
 ⑨エアフロセンサカブラを接続します。※ハーネスが短い為、ハーネスの結束部分届く程度までほどきます。

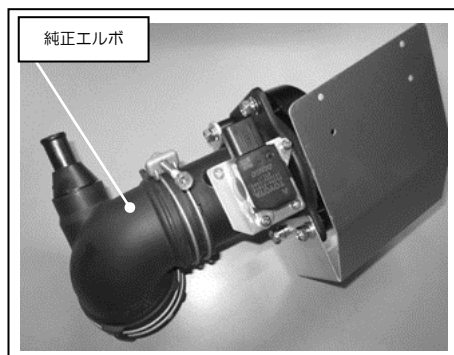


図 10



図 11

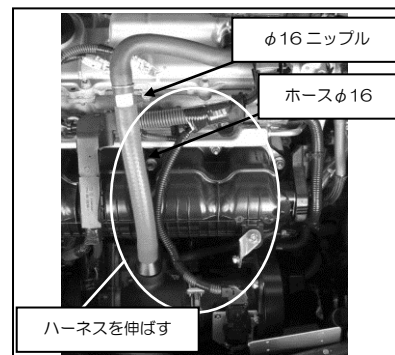


図 12

- ⑩ウォーターホースをヒートプレートへタイラップで固定します。(図 13 参照)
 ⑪タイラップでエアフロハーネスをホースφ16へ固定します。(図 14 参照)
 ⑫コアを取り付けます。
 以上で作業は終了です。定期的に干渉や緩みが無いか、各部の点検や増し締めを行ってください。



図 13



図 14



完成図

BLITZ